



まがたま

一人一人が輝く学校・地域と共に歩む学校

令和7年 11月27日
豊玉中学校だより No. 29

【E-mail】matsushita.yoko2@nerima-ky.ed.jp

【URL】https://www.nerima-ky.ed.jp/toyotama-j/

校庭の木々もようやく色づき始め、紅葉の美しさが少しずつ深まりを見せています。晩秋から初冬へと移り変わる季節を迎え、2学期も終盤に差しかかりました。合唱コンクールや文化発表会では、仲間と心を合わせ、努力の成果を披露しました。その姿は本当に心を打つもので、深い感動を覚えました。続いて行われた定期考査では、学習面での積み重ねが見られ、特に3年生にとっては進路実現に向けて力を発揮する大切な時期となっています。

明日から始まる三者面談は、これまでの歩みを振り返り、現状をしっかりと見つめ直す機会です。その現状を踏まえて課題を見だし、次の目標を定めることで、生徒一人一人の成長をさらに着実なものとしていきます。学校と家庭が力を合わせ、生徒たちと共に新たな決意を胸に歩みを進めてまいりたいと思います。

12月には学校公開週間やダンス発表会など、保護者の皆様にもご覧いただける機会が控えています。季節の深まりの中で、生徒たちが挑戦を重ね、日々成長を遂げていく姿を、共に温かく見届けてまいりたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

令和7年11月10日 全校朝礼 ～ 校長講話より ～

< 冒頭省略 >

突然ですが、世の中には「してはいけないこと」「やってはいけないこと」があります。それは、「人から何か大切なものを奪うこと」だと、私は考えています。

たとえば、金品を盗めば人の財産を奪うことになり、法律では窃盗罪になります。人を傷つけば健康を奪うことになり、傷害罪。物を壊せば便利な生活を奪うことになり、器物損壊罪。人を閉じ込めれば自由を奪うことになり、監禁罪。人を侮辱したり、誹謗中傷したりすれば名誉や信用を奪うことになり、侮辱罪や名誉毀損罪、信用毀損罪。そして、人を殺してしまえば命を奪うことになり、最も重い罪である殺人罪になります。これらはすべて「罪」として法律に定められていて、その「罪」に対しては、懲役刑（刑務所に入る）や罰金刑（お金を払うこと）といった「罰」が決められています。つまり、一般社会には「罪」に対する「罰」の仕組みがあるのです。

では、一般社会ではなく、学校の中ではどうでしょうか？たとえば、授業中に私語や無駄な大声を出して授業を止める。提出物を出さずに先生や友だちを待たせる。これは人の大切な「時間」を奪うことになります。「奪うこと」は「罪」です。だから、時間を奪うことも「罪」なのです。しかし、その「罪」に対する「罰」はありません。

もう一つの例は、「いじめ」です。人を仲間外れにして孤立させる。陰口を言う。無視をする。これは人の「心」や「安心」を奪う行為です。けれども、法律のように明確に定められた懲役や罰金があるわけではありません。だからこそ、いじめは見えにくく、なかりにくいのだと思います。

今挙げた二つの例は、「奪うこと」である「罪」でありながら、「罰」がないのです。では、「罰」がなければ何をやってもよいのでしょうか？もちろん、多くの人は「そんなはずはない」と答えるでしょう。考えてみてください。授業の進行を妨げられた学級の仲間は、本来学べたはずの知識や可能性を失ってしまうかもしれません。「いじめ」で心を奪われた人は、一生その痛みや苦しみを忘れられないかもしれません。いや、忘れられないほうが多いのではないのでしょうか。

「罰がない」からといって、「罪がない」わけではないのです。むしろ、「罰」がないからこそ、私たち一人一人が「自分で自分を律する」必要があります。誰も見ていなくても、誰かに罰を与えられなくても、「これは人から何かを奪う行為ではないか」と自分に問いかけ、考えてから行動する。その問いかけが心のブレーキとなり、みなさんを本当の意味で強く、そして優しい人間にしていくのです。

今日、私が伝えたいのは「奪うことは罪である。そして罰がなくても罪は罪である」ということです。だからこそ、皆さんには「奪わない人」になってほしいのです。そんな「奪わない人」という消極的なことではなく、さらにもう一步進んで、「与える人」になってほしいと、心から思っています。

困っている人に声をかけることは、「安心」を与える行為です。授業を集中して受けることは、みんなに「学ぶ時間」を与える行為です。約束や時間、期限を守ることは、仲間や先生に「信頼」を与える行為です。笑顔で挨拶することは、相手に「元気」を与える行為になるのです。

「人から奪うより、人に与える人になろう」この言葉を常に念頭において生活してください。与える行為の多い学校は、必ず明るく、強くなります。これからの皆さん一人一人の行動が、その一歩になります。

みなさんの力で、豊玉中学校をさらに素敵な学校にしていきましょう。

